

平成20年度 県南ブロック会議開催される

低料金問題について体験談を発表の清水氏



昨年、全国大会のため中止となった県南ブロック会議が、2年ぶりに一関支部主催により開催されました。「蔵ホテル」を会場に、あいにくの雨模様にもかかわらず当格7支部より58名の参加、更に一関保健所課長、県環境保全課主査の野中氏、理事長代理の山口副理事長を来賓に午前10時30分より開会。最初に、野中氏の「出張理容の衛生管理」について要項説明があり、続いて、本日の本題である「チェーン店、員外店における影響」について各支部代表者による各地域の現状、そして影響について発言されました。チェーン店利

用体験談や出店店舗数、料金など細部にわたり事前調査をいただき大変興味深い内容でしたが、それ

らに對しての対抗策は見当たらないというのが現実でした。発表者の中で、売上減はチェーン店影響のみならず不景気・美容店への流出、高齢化などといった様々な原因があると発言されましたが全く同感です。今、我々に出来ることそれはやはり今一度接客業の原点に戻り、意識の改革をすることではないかと考えます。この県南会議により、組合員店が今後好景気に向かって行けることを節に願います。会議後の懇親会では、各支部長、代表部長よりあいさつを頂戴し各支部間の交流を計りました。来年は水沢支部担当です。実



のある会議を期待します。1年後に元気で会いしましょう。
一関支部広報部長 小野寺邦博

女性部30周年記念講演開催 大森理事長を迎え

女性部長 三田 節子

女性部創立30周年を記念し、旧ろう9月30日花巻温泉ホテル紅葉館に於いて、全理連大森利夫理事長をお招きして記念講演を開催致しました。参加人数は二百三十名を超え、女性パワー満開の一日となりました。聴講には、各支部の役員

先生方青年部も見えておりました。大森理事長は、当日愛媛から岩手入りとなったため、午後1時からの講演となる事から、午前中は講師会会長の湊正美先生の基調講演をお願いしました。その前にセレモニーを行い、阿部理事長よりお祝とねぎら

いのお言葉を頂きました。続いて及川征夫組織部長、及川青年部長の挨拶があり、御参席の山口副理事長、白野教育部長、川村共済部長の紹介がありました。セレモニーの後、湊講師会長が30分に渡り熱弁をふるいました。業界の低迷と、後継者

問題に触れ、これからどうあるべきかをテーマに前向きな発想を述べた。例えば将来、理容と美容が一緒に免許になる可能性がある、だとすれば、今から技術にメニューを増やし、自分に自信をつけ、ユセックスサロンへの基礎を創っておくべきではないか。安定した中年の客は動かさないけれども、女性客は、結構動かし浮気者である。逆に云えば、それだけおしゃれに敏感だと云う事にな

る。顔剃りや、刈上げは理容はスペースリストであって技術性も高いし、高料金であつてしかるべきである。ただし、時代の変化と共に、客の望むパターンが違って来ているので、その事にいち早く気づき、勉強する事だ。理容業界に、女性客が向いたなら、鬼に金棒だ！絶対美容に負けないテクニックを身につけ、頑張ってもらいたい。そこで立ち上げたのが、岩手ビューティアカデミーの開校である。今年度の開校は三ヶ所に設け、多数の受講者があり快調な滑り出しである。来年度は四ヶ所での開校を予定しているので、是非アカデミーを利用し、自信に力をつけていただきたいと締めくくった。講師会長ならでは

の魅力たっぷりのお話しに、心を揺さぶられ、希望に燃えた感ありで拍手が湧きました。この後、参席の講師会の先生方五人の紹介と、一言ずつのお言葉を頂きました。佐藤三男、菊池幸男、菊池光、瀬川久和、阿部各氏。とても人の心をつかむ話上手が講習に足を運びなくなる寸言でした。

また、日本の年令の推計をみれば、ピークは過ぎていく。この中で生きていくには、どうしたら良いか、全理連はどうあるべきかと核心に迫りこう話された。いろいろな事は削減していく、組合費を上げずに改革を図る。全理連には、充分なお金があるの

「私は貝になりたい」の主人公のポーズからヒントを得、ハッピーポーズの似合うコンテストや、いたこ刈、慎太郎刈が再び到来する夢を語った。以上のように、かい摘んだだけでも濃くて幅広い話で、発想の豊かさ、細い神経使いに感服しました。親しみ深い人柄は、一般聴講者に解け込み、望みを抱かせる安堵感もあり元気を頂きました。3時からは会場を移し、大懇親会となりました。山口副理事長の乾杯で始まり、各支部から芸達者な面々により、舞台が空く事もなく、歌や踊りで賑わいました。中でも大森理事長が持参下さった、手描きの書面を、じゃんけんで当てる場面があり、当たった五人の女性は大喜びでした。和気相合の凄い盛り上がり、大森理事長も、岩手女性部の元気の良さに御満悦の様でした。本日に30周年の締めくくりにあつた。本当に30周年の締めくくりになり、さわしい忘れられない催しになり、企画したかがありました。女性部は今後も、常に新しい感覚で時代に乗り遅れないよう賢く見据え、組合の良さを分かり合い邁進していこうと誓いも新たに致しました。研修会には、自ら進んで参加し、情報を知ったり、意見交換に是非、積極的に取り組むよう、切に要望致します。



盛大に開かれた女性部研修会

した開会式は、とても印象深く岩手県らしさが出て良かった。協力ありがとうと述べられた。又、岩手は文化人や、偉人の多い地であり好きな地域である。阿部理事長の人柄にも触れ、心を許して話せる唯一の一人であり、是非とも来たかった旨を話

で、新事業を取り入れ、営業支援に力を入れていきたい。業務独占は、何が何でも守る。70才現役社会を創る実現に向け、あきらめずに、目標を持ち、理容業がさびれないよう努力すると述べられた。その他、理容学校を消さないための行動や、